

日本共産党区議会議員 **おぐり智恵子** の

議員活動報告

事務所：中央区日本橋人形町1-10-8  
 自宅：Tel/Fax 3249-1762

発行・日本共産党中央区議会議員団 Tel 3546-5563  
 HPアドレス <http://www.jcpchuo-kugidan.jp/>

# 開発優先の区政から福祉第一の区政に

## 中央区議会第一回定例会で一般質問

区議会第一回定例会が2月22日から3月19日まで行われています。2月25日には、日本共産党区議団を代表して、加藤ひろし議員と、私おぐり智恵子が一般質問を行いました。

### 人口増を誇る所信表明

区長は、所信表明で今期をもって退任することを表明し、8期3年の足跡を述べ、「人口回復に大きな成果を挙げることができた」と述べました。

日本共産党区議団は、区長就任当時から、大企業による土地の買い占めや乱開発を抑えるために



東京都が発表した「築地まちづくり方針（素案）」について、小池都知事あてに申し入れをおこなう日本共産党区議団（左から奥村あきこ、加藤ひろし、志村たかよし、おぐり智恵子）＝2月5日、東京都庁



本会議で質問するおぐり智恵子

- 【加藤ひろし議員の質問項目】
1. 暴走する安倍政権について
  2. 築地まちづくり方針（素案）について
  3. 国民健康保険料について
- 【おぐり智恵子の質問項目】
1. 区長所信表明について
  2. 日本橋上空の首都高地下化について



換することを求めました。

### 福祉の切り下げの中止を

「開発指導要綱」を制定することや低家賃の公共住宅の整備などで、「子どもの声が聞こえるまちにしよう」と提案をしてきました。人口回復に向けた様々な取り組みの結果、昨年5月には59年ぶりに16万人を超える人口回復となりました。

しかし、急激な人口増で、さまざまなひずみが生じています。

私は、マンション建設の規制緩和がもたらした弊害を指摘。また八重洲や日本橋地域で、高さ250m超の超高層ビルを乱立させる規制緩和の大サービスの上、莫大な補助金の投入し協力している問題を指摘。大企業の利益追求の再開発事業を優遇している区政を転

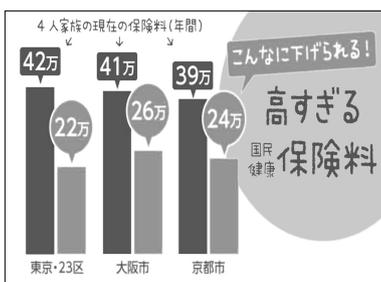
人口増を誇る一方で、区は人口増で対象者が増えたことを理由に、敬老祝品の対象年齢引き上げと贈呈額の削減、●出産支援タクシー券3万円から1万円に切り下げ、●生活保護世帯への見舞金の廃止、●介護保険利用料3%への減額制度の打ち切りなど、福祉の施策は細かく見直しを行い、サービスの削減を進めています。

私は、福祉サービスの復活や18歳までの医療費助成の拡大を求めましたが、区長はいずれについても「ゼロ回答」という冷たい対応でした。

私は、福祉サービスの復活や18歳までの医療費助成の拡大を求めましたが、区長はいずれについても「ゼロ回答」という冷たい対応でした。

国民健康保険料が、2019年度さらに引き上げられようとしています。

一人あたりの保険料は  
5,154円引き上げで**14万8,080円**に  
40歳以上65歳未満の人は介護納付金もあわせ  
7,781円上がり**18万3,218円**に  
引き上げるというものです。  
値上げに反対しているのは党区議団だけです。



左のグラフは給与年収400万円の4人世帯(30歳代の夫婦+子2人)のモデルケースで、東京23区で国保料は年**42万円**均等割をなくせば、

**22万円**に下がることを表しています。(協会けんぽなら保険料の本人負担分は年**20万円**です)

中央区では、給与年収400万円の3人世帯のモデルケース(40歳代の夫婦+子1人)で、18年度保険料は**43万1千円**、23区平均の4人世帯より高くなっています。19年度の保険料は、年間で**43万7千円**となり、さらに高額になります。



質問する加藤議員

## 高すぎる国民健康保険料は引き下げを

加藤議員は、「高すぎる保険料が低所得世帯を苦しめている」と指摘。保険料が上がるのを抑えるための補助金「法定外繰入」を18年度に区が

2億円削減したため、保険料が4000円引き上げられたことから、繰り入れ額を増額して保険料を引き下げるよう求めました。区長は逆に「法定外繰入の削減に努める」と、

負担の軽減を拒否する答弁でした。子どもが多い世帯ほど保険料の負担が重くなる「均等割」の軽減についても、区長は「法令上の疑義があるため困難」と答弁しました。

### 「中央区民アンケート」へのご協力ありがとうございます

日本共産党区議団の「区民アンケート」に寄せられた「中央区に望むこと」のご意見を紹介します。



●昨年子供が生まれたので保育園の充実や子育て支援に期待します。また駅のエレベーター設置など、バリアフリーも生活する上でとても重要になってきました。

●保育園の拡充、また子供に投じられる予算の増額。共働きですが2人子供を大学まで行かせようとしたらお金に余裕はあまりないと感じます。子供を生み育てやすいような社会を実現していただきたく存じます。●介護型療養施設の新設



●働けない人、介護をしている当人が老いている。当人が障害があって生きていけるほどの収入がない人がたくさんいます。常に弱い立場で生きている人をスタートにして物事を決めていって欲しい。贅沢と思えるようなイベントや無駄と思える工事に使うよりも、今生きている人、幼児も含め、老人も弱い立場の人の気持ちになってもらいたい。

●駐輪場の無料化を ●国保料が高すぎる ●もう高層ビルはいらない。日当たりや風害、防災など不安



●中央区には様々な人が暮らしています。その人の声を汲み取れて政策にあたためのある施策を反映できるのが日本共産党区議団だと思います。期待しています。

引き続きアンケートへのご協力をお願いします

#### ◆無料法律相談会

毎月第3火曜日3時から  
要予約 ☎ 3249-1762



ブログ  
「マロンレポート」  
ほぼ毎日更新中



党区議団HP  
質問全文掲載中  
ごらんください